



Japan Health Care College

令和元年度 (2019 年度) 事業報告書

自 平成 31 (2019) 年 4 月 1 日
至 令和 2 (2020) 年 3 月 31 日

学校法人
日本医療大学

令和元年度 学校法人日本医療大学事業報告

〔Ⅰ〕 法人の概要

1 建学の精神及び教育理念

学校法人日本医療大学（以下「本法人」という。）は、平成元年に社会福祉法人札幌栄寿会（現ノテ福祉会）が設置した日本福祉学院を起源とし、医療と福祉の人材育成のため更なる発展をめざし平成5年に社会福祉法人から分離独立して設立されました。以来、本法人は、実践的な知識と技術を持ち専門職業人としての態度を修得した職業人の育成を通じて、社会に貢献してきました。専門学校では、3校に7学科を擁し、31年間にわたり6,000人を超える有為な人材を輩出しています。

平成26年4月には専門学校日本福祉看護・診療放射線学院の看護学科を発展継承する形で日本医療大学（以下「本学」という。）保健医療学部看護学科を開学し、平成27年4月には専門学校日本福祉リハビリテーション学院の理学療法学科及び作業療法学科を発展継承する形で本学保健医療学部にはリハビリテーション学科（理学療法専攻・作業療法専攻）を開設しました。さらに、平成28年4月、専門学校日本福祉看護・診療放射線学院の診療放射線学科を発展継承する形で本学保健医療学部には診療放射線学科を開設しました。

令和2年3月には保健医療学部看護学科第三期生、リハビリテーション学科第二期生、診療放射線学科第一期生の卒業生を送り出しました。

医療と福祉の現場から誕生した日本医療大学は、

『人は人を愛し 人にふれることによって 自らも成長する』

という基本理念のもと、この理念を実現するために5つの教育理念

「職業人になる自覚をもとう」「自律した人間になろう」「確かな専門知識・技術を修得しよう」

「社会に貢献できる専門職になろう」「問題解決能力を身につけよう」を掲げ、

病める人や障がいを持つ人を含む全ての人々が自立し、その尊厳が重んぜられ暮

らせる社会の実現を目指し、社会に必要とされる医療・福祉の人材を養成します

2 日本医療大学の三つのポリシー

(1) 保健医療学部看護学科

1) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

看護学科は、本学の建学の精神、基本理念、教育理念に基づき、在学中に下記の資質や能力を培った者に卒業を認め、学士の称号を与える。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質
- ② 高い専門性と豊かな人間性を発揮して地域社会に貢献し、保健医療福祉の向上に寄与できる能力
- ③ 対象者のために、保健医療福祉に関わる人々と有機的な連携・協働ができる能力
- ④ 科学的根拠に基づき、対象者に必要な看護を提供できる能力
- ⑤ 科学的思考をもって主体的に学修し、看護学を発展させる能力

2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

看護学科のディプロマ・ポリシーに基づき、科学的思考をもって主体的に学修する能力を養うた

め、講義、演習、ゼミナール等の組み合わせを用い、科目に適した形態の授業を編成する。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質を育成するために、基礎教育科目を配置する
- ② 保健医療福祉に携わる一員として他職種と連携・協働し、社会に貢献できる能力を育成するために、「社会と健康支援」について学ぶ専門基礎教育科目を配置する
- ③ 科学的根拠に基づいた看護の実践に必要な基礎的知識を修得するため、「健康と疾病」について学ぶ専門基礎教育科目を配置する
- ④ 高度で専門的な看護の実践能力の育成のため、看護の基本、対象の特徴と看護実践、看護の統合学習について学ぶ専門教育科目を配置する
- ⑤ 将来の看護職業人としての自覚を持ち、保健医療福祉に関わる人々と有機的に連携・協働して働くための豊かな人間性と社会性を養うため、担任制度等による個別・少人数指導を重視した教育を行う

3) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

看護学科は、建学の精神と基本理念を理解し、教育理念を実践する意欲ある人材を求める。

- ① 看護学を学ぶために必要な基礎学力を持ち、看護学の学修に意欲と熱意を持つ人
- ② 思いやりの心を持ち、人の生命を尊ぶ心を持つ人
- ③ 人の健康に関心を持ち、地域の保健医療福祉、社会に貢献する意志のある人
- ④ 人に関心を持ち、あたたかい心で人とコミュニケーションができる人
- ⑤ 知的好奇心を持ち、探究心と想像力で自ら学ぶ意欲を持つ人
- ⑥ 基本的生活態度が身についており、心身の健康に気を配れる人

(2) 保健医療学部リハビリテーション学科

1) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

リハビリテーション学科は、本学の建学の精神、基本理念、教育理念に基づき、在学中に下記の資質や能力を培った者に卒業を認め、学士の称号を与える。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質
- ② 高い専門性と豊かな人間性を発揮して地域社会に貢献し、保健医療福祉の向上に寄与できる能力
- ③ 対象者のために、保健医療福祉に関わる人々と有機的な連携・協働ができる能力
- ④-1 対象者の運動機能を改善するために、科学的根拠に基づき、効果的で安全な理学療法を提供できる能力（理学療法学専攻）
- ④-2 対象者の主体的な生活を支援するために、科学的根拠に基づき、効果的で安全な作業療法を提供できる能力（作業療法学専攻）
- ⑤ 科学的思考をもって主体的に学修し、理学療法学・作業療法学を発展させる能力

2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

リハビリテーション学科のディプロマ・ポリシーに基づき、科学的思考をもって主体的に学修する能力を養うため、講義、演習、ゼミナール等の組み合わせを用い、科目に適した形態の授業を編成する。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質を育成するために、基礎教育科目を配置する
- ② 保健医療福祉に携わる一員として他職種と連携・協働できる能力を育成するために、「保健医療福祉とリハビリテーションの理念」について学ぶ専門基礎科目を配置する

- ③ 科学的根拠に基づいた理学療法・作業療法の実践に必要な基礎的知識を修得するため、「人体の構造と機能および心身の発達」、「疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進」について学ぶ専門基礎科目を配置する
- ④-1 対象者の運動機能の改善を目的とした、高度で専門的な理学療法の実践能力育成のため、理学療法評価法および治療法について学ぶ専門教育科目を配置する（理学療法学専攻）
- ④-2 対象者の主体的な生活を支援することを目的とした、高度で専門的な作業療法の実践能力育成のため、作業療法評価法および治療法について学ぶ専門教育科目を配置する（作業療法学専攻）
- ⑤ 豊かな人間性と社会性を養うため、担任制度等による個別・少人数指導を重視した教育を行う

3) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

リハビリテーション学科は、建学の精神と基本理念を理解し、教育理念を実践する意欲のある人材を求める。

- ① 理学療法士・作業療法士を志している人
- ② 理学療法学・作業療法学を学ぶために必要な基礎学力のある人
- ③ 基礎的コミュニケーション能力を有している人
- ④ 他者を思いやる心がある人
- ⑤ 何事にも根気強く臨み、責任を持って最後までやりとげる人
- ⑥ 基本的生活態度が身につけており、心身の健康に気を配れる人
- ⑦-1 人の運動や動作のメカニズムに関心を持っている人（理学療法学専攻）
- ⑦-2 人の生活を専門的な視点から支援し、社会に貢献したいと思っている人（作業療法学専攻）

(3) 保健医療学部診療放射線学科

1) ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与方針）

診療放射線学科は、本学の建学の精神、基本理念、教育理念に基づき、在学中に下記の資質や能力を培った者に卒業を認め、学士の称号を与える。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質
- ② 高い専門性と豊かな人間性を発揮して地域社会に貢献し、保健医療福祉の向上に寄与できる能力
- ③ 対象者のために、保健医療福祉に関わる人々と有機的な連携・協働ができる能力
- ④ 科学的根拠に基づき、放射線の画像診断と放射線治療を提供できる能力
- ⑤ 科学的思考をもって主体的に学修し、診療放射線学を発展させる能力

2) カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）

診療放射線学科のディプロマ・ポリシーに基づき、科学的思考をもって主体的に学修する能力を養うため、講義、実験・実習、演習の組み合わせを用い、科目に適した形態の授業を編成する。

- ① 人権や多様な個性を尊重し、共生社会の実現に寄与する資質を育成するために、基礎教育科目を配置する
- ② 保健医療福祉に携わる一員として他職種と連携・協働できる能力を育成するために、「保健医療福祉と診療放射線」について学ぶ専門基礎科目を配置する
- ③ 科学的根拠に基づいた診療放射線の実践に必要な基礎的知識を修得するため、「人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」、「保健医療における理工学的基礎並びに放射線の科学と技術」について学ぶ専門基礎科目を配置する
- ④ 高度で専門的な診療放射線の実践能力を育成するため、診療放射線検査法、放射線治療法、放射線安全管理法について学ぶ専門教育科目を配置する

- ⑤ 豊かな人間性と社会性を養うため、担任制度等による個別・少人数指導を重視した教育を行う

3) アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

診療放射線学科は、建学の精神と基本理念を理解し、教育理念を実践する意欲ある人材を求める。

- ① 診療放射線技師を志している人
- ② 診療放射線学を学ぶために必要な基礎学力のある人
- ③ 基礎的コミュニケーション能力を有している人
- ④ 思いやりの心を持ち、人の生命を尊ぶ心を持つ人
- ⑤ 知的好奇心を持ち、探究心と想像力で自ら学ぶ意欲を持つ人
- ⑥ 基本的生活態度が身についており、心身の健康に気を配れる人

3 学校法人の沿革

- 平成元年 4月 社会福祉法人札幌栄寿会〔現：社会福祉法人ノテ福祉会〕が日本福祉学院（厚生省指定介護福祉士養成施設）を設置 総合福祉科を開設（2年課程）入学定員50人
- 平成 2年 4月 日本福祉学院を専門学校日本福祉学院に名称変更（専修学校認可）
- 平成 5年 3月 学校法人つしま記念学園〔現：学校法人日本医療大学〕設立（社会福祉法人札幌栄寿会から分離独立）
- 平成 6年 4月 専門学校日本福祉学院 社会福祉士一般通信課程を開設 入学定員300人
- 平成 7年 4月 専門学校日本福祉リハビリテーション学院を設置
理学療法学科を開設（4年課程）入学定員40人
作業療法学科を開設（4年課程）入学定員40人
- 平成 8年 4月 専門学校日本福祉看護学院を設置
看護学科を開設（4年課程）入学定員50人
- 平成12年 4月 専門学校日本福祉看護学院
人間総合科学大学人間科学部人間科学科（通信課程）の併修開始
- 平成15年 4月 専門学校日本福祉学院
精神保健福祉士短期通信課程を開設 入学定員200人
- 平成16年 4月 専門学校日本福祉リハビリテーション学院
診療放射線学科を開設（4年課程）入学定員50人
- 平成18年 4月 専門学校日本福祉リハビリテーション学院
言語聴覚学科を開設（4年課程） 入学定員40人
- 平成21年 4月 専門学校日本福祉学院
精神保健福祉士一般通信課程を開設 入学定員100人
- 平成21年 4月 専門学校日本福祉看護学院の校名を専門学校日本福祉看護・診療放射線学院に変更し、看護学科及び診療放射線学科の2学科を開設
- 平成24年 4月 専門学校日本福祉学院
社会福祉士短期通信課程を開設 入学定員100人
- 平成25年10月 法人名を「学校法人つしま記念学園」から「学校法人日本医療大学」に変更
- 平成26年 4月 日本医療大学を開学 保健医療学部看護学科を開設 入学定員80人
- 平成26年 4月 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院
看護学科（入学定員50人）の学生募集停止
- 平成26年 4月 専門学校日本福祉学院
社会福祉士学科（入学定員40人）の学生募集停止

精神保健福祉士一般通信科（入学定員100人）の学生募集停止

平成27年 4月 日本医療大学保健医療学部のリハビリテーション学科を開設
入学定員80人（理学療法学専攻40人、作業療法学専攻40人）

平成27年 4月 専門学校日本福祉リハビリテーション学院
理学療法学科（入学定員40人）、作業療法学科（同40人）、言語聴覚学科（同40人）の学生募集停止

平成28年 4月 日本医療大学保健医療学部診療放射線学科を開設 入学定員50人

平成28年 4月 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院
診療放射線学科（入学定員50人）の学生募集停止

平成28年 4月 専門学校日本福祉学院
介護福祉学科（入学定員50人）の学生募集停止

平成28年10月 学校法人日本医療大学生涯学習センターを設置
研修事業部及び通信教育事業課（社会福祉士一般通信科、社会福祉士短期通信科、精神保健福祉士短期通信科）を開設

平成29年 3月 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院 看護学科を閉科

平成29年 3月 専門学校日本福祉学院 介護福祉学科を休科

平成30年 4月 専門学校日本福祉リハビリテーション学院の廃止

平成30年 7月 日本医療大学保健医療学部看護学科の収容定員増（320人→400人）の認可（変更時期：平成31年4月）

平成30年 8月 日本医療大学保健医療学部リハビリテーション学科の収容定員増（320人→480人）の認可（変更時期：平成31年4月）

平成30年10月 専門学校日本福祉学院 日本語学科を開設（収容定員100人）

平成31年 3月 専門学校日本福祉看護・診療放射線学院を廃止

令和 2年 3月 専門学校日本福祉学院 日本語学科の学生募集停止

4 設置する学校等

（令和元年度）

名 称 (所在地)	開設年度	学部・学科（入学定員）	備 考
日本医療大学	平成26年度	保健医療学部看護学科（80）	
（真栄キャンパス：札幌市清田区真栄434番地1）	平成27年度	保健医療学部リハビリテーション学科（80）	理学療法学専攻(40) 作業療法学専攻(40)
（恵み野キャンパス：恵庭市恵み野西6丁目17番3号）	平成28年度	保健医療学部診療放射線学科（50）	
専門学校日本福祉学院 （札幌市豊平区月寒西2条5丁目1番2号）	平成元年度	介護福祉学科（50）	休科中
	平成30年度	日本語学科（100）※	
学校法人日本医療大学生涯学習センター （札幌市豊平区月寒西2条5丁目1番2号）	平成6年度	社会福祉士一般通信科（400）	H29年度専門学校日本福祉学院から事業移管
	平成24年度	社会福祉士短期通信科（200）	
	平成15年度	精神保健福祉士短期通信科（300）	

※専門学校日本福祉学院日本語学科は収容定員を記載

5 学生数の状況

(1) 日本医療大学 保健医療学部

(令和元年5月1日現在)

学部・学科	入学定員 (人)	収容定員 (人)	学 生 数 (人)				
			1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	計
看護学科	100	340	115	100	83	81	379
リハビリテーション学科	120	360	72	68	46	69	255
理学療法学専攻	80	200	53	43	33	43	172
作業療法学専攻	40	160	19	25	13	26	83
診療放射線学科	50	200	65	62	51	41	219
計	270	900	252	230	180	191	853

(2) 学校法人日本医療大学生涯学習センター通信教育事業課

(令和元年5月1日現在)

学 科	入学定員 (人)	収容定員 (人)	学 生 数 (人)		
			1 年次	2 年次	計
社会福祉士一般通信科	400	800	168	171	339
社会福祉士短期通信科	200	200	66	—	66
精神保健福祉士短期通信科	300	300	111	—	111
計	900	1,300	345	171	516

※通信教育事業課は、平成29年度に専門学校日本福祉学院通信課程から移管

6 卒業生数一覧

(令和2年3月31日現在)

学校・学部 (開設年度) 学科	修業年限	卒業生 (人)
日本医療大学 保健医療学部		計 369
(H26～) 看護学科	4 年	227
(H27～) リハビリテーション学科 理学療法学専攻	4 年	66
(H27～) リハビリテーション学科 作業療法学専攻	4 年	35
(H28～) 診療放射線学科	4 年	41
専門学校日本福祉学院		計 3,161
(H 1～H 6) 総合福祉科	2 年	477
(H 4～H 6) 総合福祉ソーシャルワーカー科	3 年	47
(H 7～H10) ソーシャルワーカー科	3 年	241
(H 7～H 8) ソーシャルワーカー研究科	4 年	84
(H 7～H15) ケアワーカー科	2 年	765
(H 9～H14) 福祉ソーシャルワーカー科	3 年	187
(H 9～H14) 医療ソーシャルワーカー科	3 年	138
(H13～H15) ソーシャルワーカー科	3 年	78
(H15～H26) 社会福祉士科	1 年	303
(H16～H17) 福祉サービス科	2 年	146

(H16～H18) 福祉環境科	2年	41
(H16～H20) 福祉総合科	3年	148
(H21～H24) 社会福祉学科	3年	178
(H21～H24) 介護福祉学科	2年	324
(H30～R 1) 日本語学科	1年	4
専門学校日本福祉リハビリテーション学院		計 1,544
(H 7～H29) 理学療法学科	4年	757
(H 7～H29) 作業療法学科	4年	662
(H18～H29) 言語聴覚学科	4年	125
専門学校日本福祉看護・診療放射線学院		計 1,259
(H 8～H28) 看護学科	4年	758
(H16～H30) 診療放射線学科	4年	501
		総数 6,333

※生涯学習センター通信教育事業課の卒業生を除く

7 理事及び監事（定数：理事6人・監事2人）

[任期：平成30年4月1日から令和2年3月31日まで]

(平成31年4月1日現在)

区分	氏名	常勤・非常勤の別	選任区分	摘要
理事長	対馬 徳昭	常勤	7-1-3	重任 当初就任：H 5. 3
副理事長	対馬 輝美	常勤	7-1-3	重任 当初就任：H 5. 3
常務理事	黒澤 勝昭	常勤	7-1-2	重任 当初就任：H25. 10
理事	島本 和明	常勤	7-1-1	重任 当初就任：H28. 4
理事	檜崎 基範	常勤	7-1-2	就任 H30. 4. 1
理事	佐藤 良雄	非常勤	7-1-3	重任 当初就任：H26. 4
監事	田澤 泰明	非常勤	9-1	重任 当初就任：H15. 5
監事	佐藤 芳彰	非常勤	9-1	重任 当初就任：H 5. 3

※選任区分：理事「7-1-1」学長又は学院長（1人）

理事「7-1-2」評議員のうち評議員会において選任（2人）

理事「7-1-3」学識経験者のうちから理事会において選任（3人）

監事「9-1」理事会で選出し評議員会の同意を得て理事長が選任（2人）

8 評議員（定数：13人）

[任期：平成30年4月1日から令和2年3月31日まで]

(平成31年4月1日現在)

区分	氏名	常勤・非常勤の別	選任区分	摘要
評議員	対馬 徳昭	常勤	26-1-3	重任 理事兼務
評議員	対馬 輝美	常勤	26-1-3	重任 理事兼務
評議員	黒澤 勝昭	常勤	26-1-1	重任 理事兼務
評議員	島本 和明	常勤	26-1-1	重任 理事兼務

評議員	檜 崎 基 範	常勤	26-1-1	就任(H30.4.1) 理事兼務
評議員	佐 藤 良 雄	非常勤	26-1-3	重任 理事兼務
評議員	太 田 誠	常勤	26-1-3	重任
評議員	平 井 淳 一	非常勤	26-1-3	重任
評議員	福 田 耕 一	非常勤	26-1-3	重任
評議員	南 久 俊	非常勤	26-1-3	重任
評議員	田 村 素 子	非常勤	26-1-3	就任(H30.4.1)
評議員	片 桐 裕 一	非常勤	26-1-3	就任(H30.4.1)
評議員	荒 木 めぐみ	非常勤	26-1-2	重任

※選任区分：「26-1-1」法人職員のうち理事会で推薦し、評議員会において選任（3人）

「26-1-2」本学園の卒業生で理事会において選任（1人以上3人以内）

「26-1-3」学識経験者のうちから理事会において選任（7人以上9人以内）

9 執行役員

[任期：平成31年4月1日から令和2年3月31日まで]

(平成31年4月1日現在)

氏 名	役 職	摘 要
対 馬 徳 昭	理 事 長	重任
対 馬 輝 美	副理事長	重任
黒 澤 勝 昭	常務理事	重任
島 本 和 明	理事・日本医療大学学長	重任
檜 崎 基 範	理事・日本医療大学事務局長	重任
青手木 良 光	日本医療大学事務局次長	新任

10 教職員数

(1) 法人全体

(令和元年5月1日現在)

区分	日本医療大学	専門学校 (日本語学科)	生涯学習 センター	法人	合計(人)
専任教員	59	2	6	0	67
専任職員	41	1	5	2	49
計	100	3	11	2	116

(2) 日本医療大学（再掲）

(令和元年5月1日現在)

専任教員	教授	准教授	講師	助教	助手	計(人)
	26	8	11	10	4	59
専任職員	事務	技術技能	医療	教務	その他	計(人)
	38	2	1	0	0	41

11 校地・校舎の状況

(平成31年4月1日現在)

区分	所在地	内 容	摘 要
校 地	札幌市清田区真栄 412 番 8、 415 番 9、416 番 6・7、434 番 5、434 番 9・10・11・12・13	面 積 20,945.00 m ²	日本医療大学及び日本福祉看護・診療放射線学院の共用校地
校 地	札幌市豊平区月寒西 2 条 5 丁目 339 番 4	面 積 757.00 m ²	日本福祉学院校地
校 地	札幌市豊平区月寒西 1 条 4 丁目 342 番 4	面 積 726.00 m ²	日本福祉学院校地
校 地	恵庭市恵み野西 6 丁目 17 番 1・3・4	面 積 8,886.00 m ²	日本医療大学校地
校 舎 4 棟	札幌市清田区真栄 434 番地 1	①看護棟 RC造5階建 延べ面積 3,969.13 m ² ②診療放射線棟 RC造4階建 延べ面積 5,411.28 m ² ③第1研究棟 RC造5階建 延べ面積 1,425.00 m ² ④第2研究棟 木造合金メッキ鋼板2階 延べ面積 445.95 m ²	①②：日本医療大学及び日本福祉看護・診療放射線学院の共用校舎 ③④：日本医療大学校舎
校 舎 1 棟	札幌市豊平区月寒西 2 条 5 丁目 1 番 2 号	①日福1号館 RC造4階建 延べ面積 1,432.94 m ²	日本福祉学院及び生涯学習センター校舎
校 舎 1 棟	札幌市豊平区月寒西 1 条 4 丁目 3 番 1 号	①日福2号館 RC造4階建 延べ面積 1,429.92 m ²	日本福祉学院校舎
校 舎 2 棟	恵庭市恵み野西 6 丁目 17 番 3 号	①リハ1号館 RC造4階建 延べ面積 4,900.61 m ² ②リハ2号館 RC造3階建 延べ面積 1,664.04 m ²	日本医療大学校舎

〔Ⅱ〕令和元年度事業概要

1 日本医療大学

令和3年4月のキャンパス移転時に合わせ、新学科、新学部を設置するため、令和2年3月に文部科学省に認可申請を行いました。

(1) 保健医療学部臨床検査学科（定員60人）と臨床工学科（定員60人）の設置認可申請

現在の医療では、高度専門家や先進化に伴い、医師とともに看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学士、理学療法士、作業療法士などの職種がそれぞれの持つ専門性を活かし、協働して取り組むチーム医療の実践が推進されていることから、このような医療ニーズに対応できる人

材育成が必要とされています。

特に、北海道における臨床検査技師養成大学は2校、臨床工学技士養成大学も2校であり、4年制大学の必要性の高い地域です。

これまで本法人（本大学）では平成26年の看護学科の設置をはじめとして平成27年にリハビリテーション学科（理学療法学専攻及び作業療法学専攻）を設置、平成28年には診療放射線学科を設置することにより、質の高い医療人を輩出し、地域医療に貢献してきていますが、新キャンパスへの移転を機に、設置学科のより一層の多様化を図り、医療における専門分野の幅広い人材育成を目指すため、現在の保健医療学部臨床検査学科と臨床工学科を設置するものです。

(2) 医療福祉学部（医療福祉マネジメント学科）の設置認可申請

本法人は、高齢者福祉サービスを展開してきた社会福祉法人ノテ福祉会を母体として多様化する高齢者の医療福祉ニーズへの対応と地域医療の発展に貢献できる人材の育成を進めてきましたが、超高齢化社会の中で複合化・複雑化する社会福祉ニーズへの対応が必要となってきたことから、新キャンパスへの移転を機に、ソーシャルワーク、ケアワーク、医療福祉施設をマネジメントしていく人材を育てるため、医療福祉学部を設置し、そこに医療福祉マネジメント学科（定員200人、通信課程300人）を設置するものです。

医療福祉マネジメント学科では、「医療福祉マネジメントコース」、「社会福祉士・精神保健福祉士コース」、「介護福祉指導者コース」の3コースを置き、ソーシャルワーク・ケアワークによる現場での当事者の課題解決とマネジメント機能による体制づくりを2本の柱としています。また、社会福祉士資格を取得できる通信教育も実施します。

(3) 令和2年入学試験結果

令和2年入学試験は、保健医療学部の入学定員を確保するために、資料請求者前年比約1.3倍、オープンキャンパス等の参加者前年比約1.6倍を実現し、その結果、志願者は前年比約1.6倍を実現しました。また、下記のとおり、一部の入試制度を再構築し、入学定員確保に寄与することができました。

- リハビリテーション学科について、従来のA0入試（前期）に加え、A0入試（後期）を実施しました。
- 指定校入試について、全学科の対象高校を大幅に増やし実施しました。
- 一般入試（前期）について、従来の札幌会場に加え、全学科対象の函館会場を実施しました。

1) 保健医療学部看護学科

（令和2年3月31日現在）

入試区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
A0入試（前期）	10	39	37	22	22	220.0
推薦入試指定校	10	6	6	6	6	60.0
推薦入試公募（前期）	25	32	32	26	26	104.0
推薦入試公募（後期）	10	21	21	14	14	140.0
一般入試（前期）	25	217	213	88	37	154.3
一般入試（後期）	6	47	36	4	3	50.0
センター利用入試（前期）	10	230	230	28	2	20.0
センター利用入試（中期）	2	11	11	1	0	0.0
センター利用入試（後期）	2	14	14	2	0	0.0
合計	100	617	600	191	110	110.0

2) 保健医療学部リハビリテーション学科

① 理学療法専攻

(令和2年3月31日現在)

入試区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
ＡＯ入試（前期）	20	32	32	32	31	155.0
ＡＯ入試（後期）	10	0	0	0	0	0.0
推薦入試指定校	10	16	16	16	16	160.0
推薦入試公募(前期)	10	9	9	9	9	100.0
推薦入試公募(後期)	6	9	9	9	9	150.0
一般入試（前期）	10	30	30	30	21	210.0
一般入試（後期）	4	5	4	0	1	25.0
センター利用入試(前期)	6	59	59	42	9	150.0
センター利用入試(中期)	2	9	9	4	2	100.0
センター利用入試(後期)	2	1	1	0	0	0.0
合計	80	170	169	142	98	122.5

② 作業療法専攻

(令和2年3月31日現在)

入試区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
ＡＯ入試（前期）	10	7	7	7	7	70.0
ＡＯ入試（後期）	3	0	0	0	0	0.0
推薦入試指定校	5	4	4	4	4	80.0
推薦入試公募(前期)	5	3	3	3	3	60.0
推薦入試公募(後期)	3	0	0	0	0	0.0
一般入試（前期）	5	5	5	3	3	60.0
一般入試（後期）	2	0	0	0	3	150.0
センター利用入試(前期)	3	19	18	13	1	33.3
センター利用入試(中期)	2	1	0	0	4	200.0
センター利用入試(後期)	2	0	0	0	0	0.0
合計	40	37	35	28	23	57.5

3) 保健医療学部診療放射線学科

(令和2年3月31日現在)

入試区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
ＡＯ入試（前期）	5	15	15	10	9	180.0
推薦入試指定校	3	0	0	0	0	0.0
推薦入試公募(前期)	10	22	22	15	15	150.0
推薦入試公募(後期)	5	9	9	5	5	100.0
一般入試（前期）	17	75	73	46	34	200.0
一般入試（後期）	2	13	9	3	3	150.0
センター利用入試(前期)	4	100	100	17	0	0.0
センター利用入試(中期)	2	10	10	4	1	50.0
センター利用入試(後期)	2	5	5	1	0	0.0
合計	50	249	243	101	67	134.0

4) 保健医療学部集計

(令和2年3月31日現在)

入試区分	定員	志願者	受験者	合格者	入学者	充足率%
A O入試(前期)	45	93	91	71	69	153.3
A O入試(後期)	13	0	0	0	0	0.0
推薦入試指定校	28	26	26	26	26	92.9
推薦入試公募(前期)	50	64	64	51	51	102.0
推薦入試公募(後期)	24	39	39	28	28	116.7
一般入試(前期)	57	327	321	167	95	166.7
一般入試(後期)	14	65	49	7	10	71.4
センター利用入試(前期)	23	408	407	100	12	52.2
センター利用入試(中期)	8	31	30	9	7	87.5
センター利用入試(後期)	8	20	20	3	0	0.0
合計	270	1073	1047	462	298	110.4

(4) 令和元年度国家試験の合格者の状況

(令和2年3月31日現在)

学科・専攻	取得資格	新卒			全国全体平均%	全国新卒平均%
		受験者	合格者	合格率		
看護学科	看護師	76	73	96.1	89.2	94.7
リハビリテーション学科理学療法学専攻	理学療法士	39	37	94.9	86.4	93.2
リハビリテーション学科作業療法学専攻	作業療法士	21	21	100.0	87.3	94.2
診療放射線学科	診療放射線技師	32	27	84.4	82.3	92.2

(5) 就職・進学状況

1) 保健医療学部看護学科

(令和2年3月31日現在)

学科	内訳	求人数	希望者	就職先・進学先		
				道内	道外	計
看護学科	就職	10,457	72	54	18	72
	進学	-	4	2	2	4
合計		10,457	76	56	20	76

2) 保健医療学部リハビリテーション学科

① 理学療法学専攻

(令和2年3月31日現在)

専攻	内訳	求人数	希望者	就職先・進学先		
				道内	道外	計
理学療法学専攻	就職	1,943	37	33	4	37
	進学	-	0	-	-	-
合計		1,943	37	33	4	37

② 作業療法学専攻

(令和2年3月31日現在)

専攻	内訳	求人数	希望者	就職先・進学先		
				道内	道外	計
作業療法学専攻	就職	1,762	21	20	1	21
	進学	-	0	-	-	-
合計		1,762	21	20	1	21

3) 保健医療学部診療放射線学科

(令和2年3月31日現在)

学科	内訳	求人数	希望者	就職先・進学先		
				道内	道外	計
診療放射線学科	就職	177	25	17	8	25
	進学	-	2	2	0	2
合計		177	27	128	8	27

2 専門学校・生涯学習センター

(1) 専門学校日本福祉学院日本語学科の学生募集停止

専門学校日本福祉学院の日本語学科については、令和2年4月から日本医療大学留学生別科としてより充実した教育を実施することとしたことから、令和2年度の学生募集を停止しました。

なお、在学生4人については、令和2年3月に卒業しました。

(専門学校日本福祉学院については、介護福祉学科が平成29年4月から休科しており、日本語学科の募集停止も踏まえ、現在専門学校日本福祉学院の廃止認可を申請中である。)

(2) 令和元年度国家試験の合格者の状況

(令和2年3月31日現在)

学校等・学科		取得資格	新卒			全国平均%
			受験者	合格者	合格率	
生涯学習センター	社福一般通信科	社会福祉士	133	68	51.1	29.3
	社福短期通信科	社会福祉士	63	28	44.4	29.3
	精神短期通信科	精神保健福祉士	111	103	92.8	62.1

3 会議開催状況

(1) 理事会及び評議員会の開催状況

開催会議	開催日時	出席者(書面表決)／定数	
		理事	監事
評議員会	令和元年 5月30日(木) 12:00~12:50	11(0)/13	1/2
理事会	令和元年 5月30日(木) 13:00~14:30	4(0)/6	1/2
評議員会	令和元年 5月30日(木) 14:40~15:00	11(0)/13	1/2
評議員会	令和元年 9月6日(金) 11:40~11:50	10(0)/13	2/2
理事会	令和元年 9月6日(金) 11:55~12:10	4(0)/6	2/2
評議員会	令和元年 9月6日(金) 12:15~12:25	10(0)/13	2/2
理事会	令和元年 9月6日(金) 12:30~12:35	4(0)/6	2/2
評議員会	令和元年10月4日(金) 11:00~11:40	10(0)/13	1/2
理事会	令和元年10月4日(金) 11:50~12:40	4(0)/6	1/2
評議員会	令和元年12月18日(水) 14:00~14:50	11(0)/13	2/2
理事会	令和元年12月18日(水) 15:00~15:30	5(0)/6	2/2
評議員会	令和元年 3月4日(水) 12:50~13:30	11(0)/13	1/2
理事会	令和元年 3月4日(水) 13:40~14:00	5(0)/6	1/2
評議員会	令和元年 3月27日(金) 12:15~12:45	11(0)/13	2/2
理事会	令和元年 3月27日(金) 12:50~13:10	4(0)/6	2/2

評議員会	令和元年 3月27日（金） 13：15～13：30	11(0)/13	2/2
理 事 会	令和元年 3月27日（金） 13：30～13：45	4(0)/6	2/2

(2) 執行役員会の開催状況

開催回数	開催日時	出席者
第119回	平成31年 4月2日（金） 13：30～15：00	理事長、常務理事、学長、事務局長
第120回	平成31年 4月19日（金） 13：30～15：00	理事長、常務理事、学長、事務局長
第121回	令和元年 5月10日（火） 13：30～15：00	理事長、常務理事、学長、事務局長
第122回	令和元年 5月21日（水） 13：30～15：30	理事長、常務理事、学長、事務局長
第123回	令和元年 6月5日（火） 13：30～15：00	理事長、常務理事、学長、事務局長
第124回	令和元年 6月21日（火） 13：30～15：00	理事長、常務理事、学長、事務局長
第125回	令和元年 7月2日（火） 13：30～15：00	理事長、常務理事、学長、事務局長
第126回	令和元年 7月19日（金） 13：30～15：30	理事長、常務理事、学長、事務局長
第127回	令和元年 8月6日（火） 13：30～14：30	理事長、常務理事、学長、事務局長
第128回	令和元年 8月30日（火） 14：30～15：30	理事長、常務理事、学長、事務局長
第129回	令和元年 9月5日（木） 13：30～14：30	理事長、常務理事、学長、事務局長
第130回	令和元年10月1日（火） 14：30～15：30	理事長、常務理事、学長、事務局長
第131回	令和元年10月15日（火） 13：00～14：00	理事長、常務理事、学長、事務局長
第132回	令和元年10月31日（木） 9：15～10：15	理事長、常務理事、学長、事務局長
第133回	令和元年11月7日（木） 13：30～14：20	理事長、常務理事、学長、事務局長
第134回	令和元年11月26日（火） 13：30～14：30	理事長、常務理事、学長、事務局長
第135回	令和元年12月5日（木） 10：00～11：00	理事長、常務理事、学長、事務局長
第136回	令和 2年 1月15日（水） 13：30～14：30	理事長、常務理事、学長、事務局長
第137回	令和 2年 2月6日（木） 13：30～13：30	理事長、常務理事、学長、事務局長
第138回	令和 2年 2月21日（金） 13：00～14：00	理事長、常務理事、学長、事務局長
第139回	令和 2年 3月27日（金） 9：30～10：30	理事長、常務理事、学長、事務局長

4 規程等の制定及び改正

管理運営体制の整備及び強化を目的に規程等を制定及び改正した。

No.	規程名称	理事会承認	施行日	改正等概要
学校法人規程				
1	寄附行為	R 元. 5. 30	R 元 11. 15	専門学校日本福祉・診療放射線学院を削除
		R 元 12. 18	R 2. 4. 1	改正私立学校法への対応、理事定数の増等
		R 2. 3. 4	文科大臣認可の日	新学部、新学科の設置
		R 2. 3. 27	文科大臣認可の日	理事、評議員定数の増
2	介護休業規程	R 元. 5. 30	R 元. 6. 1	介護休暇を追加、子の看護休暇を移行
		R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備

3	育児休業規程	R 元. 5. 30	R 元. 6. 1	子の看護休暇追加（移行）
		R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
4	賞罰規程	R 元. 5. 30	R 元. 6. 1	訓告、厳重注意を規定
		R 元 12. 18	R 元 12. 18	委員定数を増加し、職員区分別に選定
5	給与規程	R 元. 5. 30	R 元. 6. 1	賞与に係る人別支給率と昇給基準表を削除
		R 2. 3. 27	R 2. 4. 1	専門学校廃止に伴う規定整備、各種手当の支給規定等の見直し
6	日本語学科の学費に関する規程	R 元. 10. 4	R 元. 10. 4	日本語学科の学費に関する事項を規定（新規制定）
7	日本語学科の教科目の履修に関する規程	R 元. 10. 4	R 元. 10. 4	日本語学科の教科目の履修に関する事項を規定（新規制定）
8	日本語学科の表彰及び懲戒に関する規程	R 元. 10. 4	R 元. 10. 4	日本語学科の学生の表彰と懲戒に関する事項を規定（新規制定）
9	社会福祉士短期通信科規程	R 元. 10. 4	R 2. 4. 1	短期通信科課程の授業内容等の見直し
		R 2. 3. 27	R 2. 4. 1	短期通信科課程を大学の通信教育事業課へ移行
10	精神保健福祉士短期通信科規程	R 元. 10. 4	R 2. 4. 1	短期通信科課程の授業内容等の見直し
		R 2. 3. 27	R 2. 4. 1	短期通信科課程を大学の通信教育事業課へ移行
11	就業規則	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	勤務時間、休日の変更、服務関係を含めた規定の見直し、専門学校廃止に伴う規程整備など
		R 2. 3. 27	R 2. 4. 1	服務の細則的事項を追加
12	契約職員就業規則	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	就業規則改正に伴う改正（勤務時間、休日等）
13	学長専任規程	R 2. 3. 4	R 2. 3. 4	学長選考委員会を規定
14	定年退職後再雇用事務職員処遇規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
15	規程管理規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
16	組織規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
17	事務組織規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
18	事務分掌細則	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
19	職務権限規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
20	発議規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
21	人事考課規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
22	旅費規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
23	慶弔見舞金規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
24	経理規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
25	固定資産及び物品管理規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
26	ファミリーサポート規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
27	印章管理規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
28	文書取扱規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
29	文書取扱規程細則	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
30	個人情報の保護に関する規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
31	情報資産管理規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
32	情報公開規程	R 2. 3. 4	R 2. 4. 1	専門学校の廃止に伴う規定整備
33	年俸制適用職員給与規程	R 2. 3. 27	R 2. 4. 1	手当の考え方整理、年俸制対象職員を相当職として規定
34	役員報酬規程	R 2. 3. 27	R 2. 4. 1	役員報酬の明確化
35	執行役員会規程	R 2. 3. 27	R 2. 4. 1	執行役員の定員増

大学規程				
36	学則	R 元. 10. 4	R 2. 4. 1	各学科のカリキュラムの改編
		R 元 12. 18	R 2. 4. 1	留学生別科の設置
		R 2. 3. 4	R 3. 4. 1	新学部、新学科の設置
37	留学生別科規程	R 2. 3. 27	R 2. 4. 1	留学生別科に関する事項を規定（新規制定）

5 寄付金

本法人が設置する大学の教育研究活動に要する経常的経費等に充てることを目的に、株式会社ヘルスケアフーズ、株式会社ヘルスケアコープ及び NPO 法人シニアアクティブから計 100, 000, 000 円の寄付金を受贈しました。

6 主な施設、設備等の取得または処分計画及びその進捗状況

学校経営の安定性及び継続性を目指し、令和元年度における赤字額を減少させるとともに令和 3 年のキャンパス移転に向けて経営資源を集中するため、次の土地及び建物を社会福祉法人ノテ福祉会へ売却しました。（令和 2 年 3 月）

(1) 土 地

①所在 札幌市豊平区月寒西 1 条 4 丁目 3 4 2 番 3, 4, 5, 6

②地目 学校用地

③地籍 7 2 6. 4 7 m²

(2) 建 物

①構造 鉄筋コンクリート造陸屋根地下 1 階付 4 階建

②床面積 延べ 1 4 2 9. 9 2 m²

7 その他

(1) 令和元年度に締結した主な契約

該当事項なし

(2) 収益事業の状況

① 寄附行為上の収益事業

項 目	収益事業 1	収益事業 2
事業種類	介護及び福祉職員教育・学習支援事業、通信教育事業	不動産賃貸業
寄附行為記載の種類	第 5 条第 1 項	第 5 条第 2 項
事業内容	各種の研修等の開講	老人福祉施設用敷地の賃貸
事業所在地	札幌市豊平区月寒西 1 条 4 丁目	札幌市清田区真栄 434 番地 1
事業開始年月	平成 18 年 4 月	平成 22 年 8 月
事業用に供する不動産	—	本法人所有地 1, 392 m ²

② 法人税法上の収益事業

該当事項なし

(3) 係争事件の有無とその経過

該当事項なし

(4) 決算日後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

該当事項なし